

継いでいくために、戦時中の所持品やそのエピソードを市民から募って展示すること、子どもたち自らが平和について考えることができるように、子ども聞き取り隊の取り組み、戦争体験者の生の声の映像記録を市民参加・子ども参加で作成し、平和学習に活用すること等を求めた。

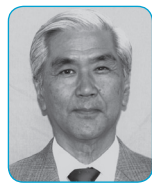
行政改革、職員の意識改革
思考停止はNO!



政策市民会議国分寺 皆川りうこ

市政運営に対して新市長の姿勢と方針は？
問) 副市長交替なく前と何ら変わらない印象だ。
市長) 行政としての継続性は必要だが自らの考え方、独自性を発揮し運営したい。
PDCAマネジメント機能しているか！
問) 行政評価等各種制度は意識改革に繋がっていきべきだが現状は？組織目標等の公表を。
答) 組織目標は職員の目標設定に繋がる。全職員対象の人事考課制度開始で勤勉手当に反映。PDCAサイクルが回り始めた。組織目標公表する。
問) 行革の一環PPP。民間企業と市とで包括提携を進めよ。AED設置・情報発信・災害時の帰宅困難者に対する支援・トイレ・駐車場提供等。
答) 市民サービスにつながる重要な検討内容だ。介護保険制度の改正により軽度者が外れる！
問) 市の基幹型地域包括支援センターの果たすべき役割は重要。今後も直営を堅持せよ。
市長) 相談内容も複雑化。直営を堅持していく。
問) 国の財政抑制策として介護保険制度が改正され要支援が対象外となる。介護予防が手薄になると重度化が進む。市としての見解は？
答) 国も審議の最中。市も対応策検討したい。
非婚一人親家庭にみなし寡婦(父)控除適用を問) 現制度は婚姻歴がないひとり親家庭は寡婦控除が適用されない。婚姻歴の有無で子育て支援を差別せず市としてみなし寡婦控除の適用を。
答) 一人親家庭の格差は承知だ。情報収集未実施で市の現状は不明。財政の影響等も考えたい。
男女平等推進行動計画 人権の尊重について
問) 性的マイノリティの人権尊重を位置づけよ。
答) 行動計画見直しの際、明記を検討したい
問) 思春期に性的に違和感を持つ場合がある。学校現場での教師の人権意識重要。人権教育を。
答) 都の教師向けの冊子に性同一性障害について記載あり。理解推進については今後の課題。

民間保育園が
突然閉園した時の市の対応は？



無党派(社民党) 釜我 健二

釜我=市の「保育の全体計画」は、現在6園ある公設公営園を1園に削減し、5園を民営化するとしている。そのワーキングチームの検討の中で、民間保育園が突然閉園した際の対応として①児童を3つの基幹園に振り分ける、②ホールや支援室を保育室に使う、③基幹型保育所担当職員2人と臨時職員で保育するとしている。しかし、①3基幹園では、保護者に通園の困難が生じないのか、②ホール、支援室がないすし詰め保育園が安全快適に機能するのか、③基幹型保育所担当職員の本来任務はどうなるのか等々、その実現性はかなり困難なのではないか。
子ども福祉部長=ワーキングチームでは、その

様な検討している。年度内にまとめて報告書を提出したい。実現性については、数字上合う計画だということだ。狭い部屋に多くの子どもを保育するのは困難があると理解している。実現可能なものをつくり上げるよう指示をする。
釜我=それが実現できる計画が構築できない時は、現在の公設公営6園を残して、緊急対応の保育園として整備することも、市は責任を持って判断すべきではないか。
子ども福祉部長=閉園時の対応はさらに深める。今すぐ計画を覆すとは言えないので、最大の配慮をもって保育をしていきたい。

新町の寄付用地について

釜我=この間、何度か取り上げてきたが、今回補正予算1,200万円が計上された。この予算執行には一定の条件整備もいると思うが見通しはどうか。
福祉保健部長=予算通過後に用地の抜根を行い、大きなビニールハウスを年度内移転したい。
釜我=障害者就労支援事業を担うOhanaの働く場を確保するための努力に感謝する。今後とも引き続きご努力をお願いしたい。

質の向上を重視し、
汗をかき、知恵を絞れ!



国分寺・生活者ネットワーク 片畑 智子

問) 図書館のあるべき姿に向けて、庁内連携も含め諸課題解決の道筋も明確になっていない中、果たしてアウトソーシングができるのか。改めて図書館運営協議会に「図書館の市民サービス向上に向けた指針」の具現化について諮問し、今後の方向性を明確に打ち出した上で、改めて教育委員会としてアウトソーシングの可能性を熟慮していくことを求めるが、いかがか。
教育長) アウトソーシングについては、まとめている最中。指針については、財政的な問題や施設的な問題などから遅れている。諮問については、次期に向けて検討したい。
問) 子ども・若者育成支援推進法に規定された、社会生活を円滑に営む上での困難を有する若者の支援について、市役所はもちろん地域全体で取り組む体制をつくるべきと考えるが、いかがか。
市長) 相談体制等を含め総合的な支援体制をとっていくことが必要であろうと考えている。
問) 立川市では30を超える専門機関のネットワークが発足している。立川市の事業を参考に、セミナー・個別相談会を実施していただきたい。
市長) 地域全体で支援をすることは必要である。来年度の予算編成に向け、前向きに検討したい。
問) 新しい公共とは、それを必要とする私たち市民が労力や財源を提供し合いながら力を合わせてつくり上げていくものだと考える。市民活動の活性化にむけ、市民と団体とのマッチングの場を市でコーディネートしていただきたい。
市民生活部長) 市民活動センターが実施する団体交流会等で情報提供するとともに、寄附収入を増やし財政基盤が確立できるような取り組みについて意見交換をする場なども設定したい。
問) 公共調達条例は、地域経済活性化を謳っているが、実態はどうなっているのか。
総務部長) 当然、条例にのっとって進めている。

一事業で二つの果実が
得られる政策形成を!



無党派(無所属) 甲斐 よしと

甲斐) 自転車駐車場管理を民間に任せているが、会社は他県、主に働いている方も他市。会社の利益と消費税分が乗った額を支払っている。加えて利用料横領事件も起こった。例えば、児童館や学童等は子どもに関わる専門家で、なおかつ増員配置がなされてメリットもあるだろうが、駐車場管理は市のOB嘱託等を中心に、就労支援の入口として生活保護者、引きこもり、詐欺等の被害による経済困難者、障害者等の市民に働いていただくことで、企業利益も値上がる消費税分も負担しなくて済む。まさに一石二鳥や三鳥となりうる縦割りを排した政策形成すべき。
都市建設部長) 指定管理者制度で行っていることを見直すなり検証することは重要だと思う。それがあって次のステップの検討させて下さい。
福祉センター等の複合施設を民間に任せる前に、入浴事業閉鎖、生きがい事業改変により、利用者減で、介護予防・認知症予防・地域参加のコミュニティの創出が後退だ。来年度からの管理にて民間が利用者増への働きはしないだろう。もっぱら管理・運営だけだろう。例えば生きがい事業の麻雀の2クラスだけは大幅な応募超過で、くじ引き入会だ。この際、市財政難もあるゆえ、麻雀牌や囲碁・将棋、種々のゲーム等の市民からの御寄付を募り、足を運んで貰うよう大々的なキャンペーンを行うべき。このままでは利用者が先細り、先に述べた様後退必須だ。
福祉保健部長) 指定管理に移る前に検討したい。
国立市による2年後の国立駅北口図面に対して国分寺市として積極的に意見を提示すべきだ。例えば北側からの広場の入口は歩行者は3方向からのスクランブル歩道で車は渋滞するはず。車道は減り送り迎いの駐停車スペースも激減だ。
都市建設部長) 東京都への要望も含めて、国立市との情報共有、交換をより進めます。

閉会中の委員会等

委員会はどこでも傍聴できます

第3回定例会終了後、平成25年第4回定例会までの間に開催する委員会等は下記のとおりです。

- 10月17日(木) 議会運営委員会
- 10月25日(金) 厚生委員会
- 11月1日(金) 建設環境委員会
- 11月5日(火) 国分寺駅周辺整備特別委員会
- 11月8日(金) 文教子ども委員会
- 11月12日(火) 総務委員会
- 11月15日(金) ごみ対策特別委員会
- 11月25日(月) 代表者会議

※いずれも市役所第1庁舎3階で午前9時30分より開催する予定です。

議事担当(内468)

次の定例会開催予定

平成25年第4回定例会は、11月27日(水)から開催の予定です。ぜひこの機会に市議会を傍聴していただきますようお願いいたします。
※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

市議会を傍聴してみませんか